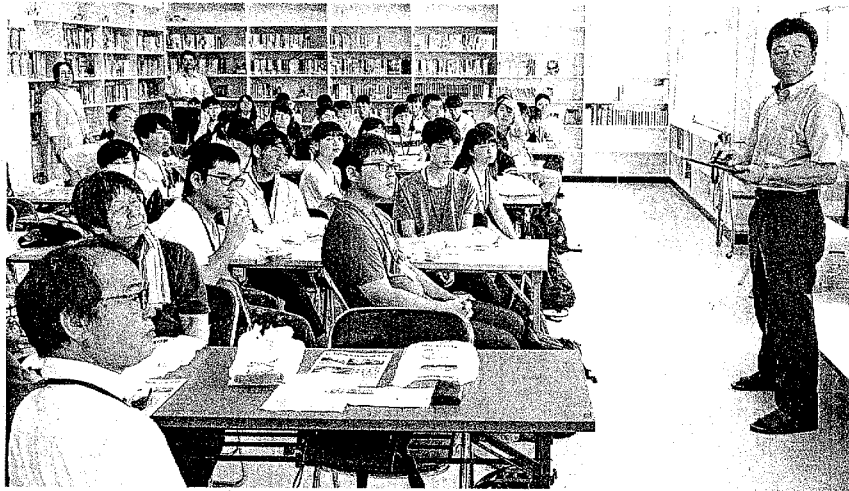


浜通りの復興状況視察

東京の高校生ら40人



小高産業技術高で小高区の復興状況などを学ぶ参加者ら

東京都公立高校PTA連
合会の高校生東北被災地視
察ツアーは22、23の両日、
南相馬市などで行われ、都
立高校の生徒、保護者が東
日本大震災後の浜通りの復
興状況などを学んだ。

参加した。初日は浪江、双葉、大熊、富岡の各町をバスの車窓から視察。南相馬市原町区の市消防・防災センターで職員から震災や原発事故発生当時の様子について説明を受けたほか、同市博物館では学芸員から相双地域の歴史などを学んだ。

2日目は今春開校した同市小高区の小高産業技術高を訪れた。参加者は同校の担当者から、「小高に子どもたちが戻ってきて地域が元気になった」などと説明を受けた。また、シンガー・ソングライター長瀬剛さん作曲、同市在住の芥川賞作家柳美里さん作詞の同校校歌を聴いた後、参加者と同校の生徒らが小高区の復興状況や教育環境について意見を交わした。

福島民友新聞 平成29年7月25日(火)